



# まちの話題+



## 8月23日 明るく充実した「終活」を支援

8月23日、国東市役所で「国東市エンディングノート『私の未来ノート』」の製作発表が行われました。明るく充実した「終活」を支援する「国東市エンディングノート」は、国東市と株式会社サイネックス(大阪市中央区)が官民協働方式により製作。市民講座や老人クラブの出前講座などで配布する予定です。



## 8月25日 武蔵町の魅力を再発見

8月25日、武蔵町で「夕涼み歩こう会」によるウォーキングイベントが行われました。65名が参加し、武蔵中央公民館からマリンピアむさしまでの2.4kmを往復しながら、まちの魅力を再発見していました。ウォーキング後は、お楽しみ抽選会も実施されました。



## 8月27日 長年の道路美化活動に感謝状

8月27日、国東土木事務所で糸永区(安岐町)に対する国土交通大臣表彰の感謝状授与式が行われました。糸永区は40年以上の長きにわたり、定期的に地区内の県道富清掛樋線の除草作業を実施。その活動が道路の愛護や美化保全に多大な功績を上げていると認められ、表彰されたものです。



## 9月 9日 思いやりのコミュニケーション力を高める

9月9日、武蔵東小学校の2年生と6年生の教室で、元北九州市の小学校教諭、菊池省三さんによる「ほめ言葉のシャワー教室」が行われました。コミュニケーション能力を高める教育に定評のある菊池さんが、相手を思いやる気持ちやほめ言葉の大切さを児童たちにわかりやすく教えていました。



## 9月12日 排水対策を学び、水田に園芸品を導入

9月12日、安岐町掛樋地区で「東部地区・営農排水対策現地研修会」が開催されました。水田で高収益な園芸作物を栽培するための「水田の排水対策と土づくり」について、大分県東部振興局と農機具メーカーの担当者より説明と実演が行われました。参加者は、排水対策の方法について熱心に見学していました。



## 9月12日 先端技術に触れる機会を

9月12日、国東高校双国校でドローン贈呈式が行われました。国東市と包括連携協定を締結している株式会社オートボックスセブン(東京都江東区)が「先端技術に触れてほしい」と双国校の生徒全員にドローンを寄贈。生徒を代表して、2年生の小野可津之さんがお礼の言葉を述べました。



## 9月12日 開祖を称える 厳かな法要

9月12日、曹洞宗九州本山である泉福寺で、お寺を開いた無著妙融禅師(むちゃくみょうゆうぜんじ)の627回目の法要が行われました。法要は檀家の御詠歌から始まり、大分県、福岡県の末寺から集まった約40人の住職により厳かに執り行われました。



## 9月20日 交通事故ゼロを目指して

9月20日、アストくにさき前駐車場で秋の交通安全運動スタート式が行われました。式には交通安全協会国東支部など、関係者約80人が出席。式の終了後、警察署前の沿道で街頭啓発活動を実施し、交通事故の防止を呼びかけました。

